基本となる申告書の書き方②

27ページの解説を見ながら手順1から順に書いていこう

申告書第一表

神田 税務署長 令和 8 年 3 月 1 日 令和 07 年分の 所得税及び復興特別所得税

納税地	〒123-4567
個人番号（マイナンバー）	1 2 3 4 5
現在の住所又は居所事業所等	東京都千代田区△町○ー○ー○
令和8年1月1日の住所	同上
職業	
振替継続希望	種類 青色 分離 国出 損失 修正 特農の表示 特農 整理番号

申告書提出時の住所を記入する

（単位は円）

収入金額等			
事業	営業等	㋐	
事業	農業	㋑	
不動産		㋒	
配当		㋓	
給与		㋔	5200000
雑	公的年金等	㋕	
雑	業務	㋖	2100000
雑	その他	㋗	
総合譲渡	短期	㋘	
総合譲渡	長期	㋙	
一時		㋚	

27ページの表をもとに計算した給与所得控除額を差し引いて転記

副業の所得金額は収入金額ー必要経費なので、21万円ー5万円=16万円計算した金額を「雑」の「業務」に記入

所得金額等			
事業	営業等	①	
事業	農業	②	
不動産		③	
利子		④	
配当		⑤	
給与		⑥	3720000
雑	公的年金等	⑦	
雑	業務	⑧	1600000
雑	その他	⑨	
	⑦から⑨までの計	⑩	
総合譲渡・一時	㋘＋{(㋙＋㋚)×½}	⑪	
合計		⑫	3910000

所得金額等の合計を算出する

所得から差し引かれる金額		
社会保険料控除	⑬	7501000
小規模企業共済等掛金控除	⑭	
生命保険料控除	⑮	40000
地震保険料控除	⑯	
寡婦、ひとり親控除	⑰～⑱	0000
勤労学生、障害者控除	⑲～⑳	0000
配偶者（特別）控除	㉑～㉒	0000
扶養控除	㉓	0000
特定親族特別控除	㉔	0000
基礎控除	㉕	680000
⑬から㉕までの計	㉖	1470100
雑損控除	㉗	
医療費控除	㉘	
寄附金控除	㉙	
合計（㉖＋㉗＋㉘＋㉙）	㉚	1470100

各種控除額を記入。給与所得者で「年末調整で適用を受けた各種所得控除の額」（源泉徴収票に記載）と㉖が同額である場合⑬～㉕の記載が省略できる。

所得から差し引かれる金額の合計を算出する